

消防設備リモート点検に必要な環境マニュアル

Microsoft Teams のインストール方法

1. アイフォンかアンドロイドに対応したストアから「Microsoft Teams」で検索してください。

下図はアイフォンの画面になります。



Microsoft Teams のサインインは必要ありません。

消防設備リモート点検サービスを利用するための注意事項

リモート環境ですので、注意事項を必ずご確認ください。

環境による注意事項

現在では、消火器のみを消防設備リモート点検サービスとさせていただきます。今後対象の消防設備を広げていく予定です。

防火対象物の延べ面積が 1000 m²未満であり、かつ特定一階段防火対象物ではない防火対象物のみが消防設備リモート点検サービスをご利用できます。

スマートフォンで通信環境をお客様で用意できること。このとき Microsoft Teams のインストールが必要になります。

消防法令の確認のため、竣工図や設備図面などの図面を提出していただきます。(部屋の間仕切り、消火器の設置場所竣工図や設備図面を提出してください。)

消防設備による注意事項

点検基準(消防庁昭和 50 年告示第 14 号)を基本にリモート点検をいたしますが、地方自治体の条例などに対応できない場合がございます。

本サービスによる点検は、現行の消防法令によるものであり、地域の消防本部による特別な指導は考慮しておりません。

蓄圧式の消火器は製造年より 5 年超えたもの、加圧式の消火器にあつては製造年より 3 年超えたものは点検できません。

消火器の点検は外観点検のみおこないます。

消防設備の不備や破損、正常に点検できない場合などがある場合は、消防設備リモート点検サービスを終了させていただく場合がございます。

お客様側で工具、用具を準備していただきます。(例:消火器の汚れをふき取るウェス、ドライバーなど)

安全上による注意事項

現場における作業時の安全確保はお客様の責任にて行っていただきます。

作業上の安全と点検品質を確保するため、点検時は試験器具を操作・確認する方と、撮影される方の 2 名以上で作業を行って頂くことを推奨いたします。

適切なアドバイスをさせていただくために、画質確保に必要なカメラの画素数や現場の明るさ、通信環境などにつきまして、改善をお願いする場合がございます。その場合の費用はお客様側のご負担となります。

高所や高電圧設備付近など、危険な場所の設備につきましては、事前の相談をさせていただいた上で、方法などについてご協議させていただきます。

サービス時に弊社より指示した内容の間違いにより、設備に障害が発生した場合は保険会社が認める範囲内において弊社の保険により保証されます。

その他注意事項

当サービスは、弊社就業時間内での対応とさせていただきます。就業時間外での対応はできません。

当サービスで発生する通信費は、お客様負担とさせていただきます。

当社から消防設備における点検器具などは、貸し出しをおこなっておりません。

お客様が指定時間の 30 分を過ぎてログインしない場合は、キャンセルとさせていただきます。

消防設備相談以外の内容はお答えいたしません。

こちらから該当しないと判断した場合は対応いたしません。

防火対象物の利用者・管理者・占有者が反社会的勢力とみなされる場合は対応いたしません。

個人情報利用に関して当社利用に承諾したものと致します。